

だい 第 40 回 社会福祉大会 開催

10月13日（日）湯浅町社会福祉大会を開催しました。当日は湯浅町の福祉増進に寄与された皆様の功績に対し、表彰並びに感謝状を授与し、落語家の桂枝曾丸氏による「和歌山のおぼちゃん」と学ぶ防災講座」と題した記念講演を行っていただきました。



ろうじん ふくし さくぶん ひょうしょうしき
老人福祉作文表彰式

今年度も町内の小中学生を対象に「高齢者とのふれあいや交流」をテーマに作品募集を行い、454点の作品が寄せられました。9月26日（木）に開催されました「湯浅町敬老会」で特選に選ばれた作品の中から江川幸桜さん（湯浅小3年）、中本葵さん（湯浅小5年）、上野山侑花さん（湯浅中3年）に作文の朗読をしていただき、中尾樹さん（湯浅中1年）に賞状の受け取りをしていただきました。



心配ごと相談所の開設について

開設日時：令和6年12月3日（火）

午前9時30分～11時30分

開設場所：湯浅町地域福祉センター



当相談所の規定に基づき秘密は厳守します。相談費用は無料です。

事前予約は11月6日（水）からの受付となります。

お申し込み・お問い合わせは湯浅町社会福祉協議会までお願いいたします。

心配ごと相談とは・・・

湯浅町社会福祉協議会から委嘱を受けた「心配ごと相談員」のみなさんが日常生活における相談をお受けします。

相談内容によって、各関係機関と連携しながら問題解決に努めます。

今後の予定

- | | | |
|-----|--------|-------------------------|
| 11月 | 8日（金） | 町老連演芸大会（総合センター） |
| | 9日（土） | 母子会員一日遠足（神戸方面） |
| | 10日（日） | 障がい児者父母の会ふれあい交流事業（京都方面） |
| | 13日（水） | あいうえおサロン（地域福祉センター） |
| | 15日（金） | ほのぼの茶話ごう会（地域福祉センター） |
| | 17日（日） | おもちゃ病院（地域福祉センター） |
| | 21日（木） | ほのぼの茶話ごう会（地域福祉センター） |
| | 22日（金） | 老人大学（総合センター） |
| | 24日（日） | しらゆりキッチン（地域福祉センター） |
| 12月 | 3日（火） | 心配ごと相談（地域福祉センター） |
| | 4日（水） | あいうえおサロン（地域福祉センター） |

編集・発行：湯浅町社会福祉協議会

〒643-0005 和歌山県有田郡湯浅町栖原126

TEL：0737-63-5175 FAX：0737-63-3304

WEB：https://www.yuasa-shakyo.or.jp/

homepage

Facebook



「地域ふれあいサロン」紹介!

せいかつしえん
生活支援

コーディネーター
がゆく!

ゆあさちやう げんざい しょ ちいき かつどうちやう
湯浅町には、現在15カ所の「地域ふれあいサロン」が活動中です。

こんかい なか どうよう かい かつどう しょうかい いただ
今回はその中から「童謡をうたう会」の活動をご紹介します!

【童謡をうたう会】



かいさいにちじ まいつきだい げつようび ごご じ ふん じ ふん
開催日時：毎月第1・3月曜日 午後1時30分～2時30分

※11月の開催日は11日(月)・18日(月)となっています。

かいさいばしょ みなみ まちろうじんいこ いえ
開催場所：南の町老人憩いの家

さん か ひ むりやう
参加費：無料

かつどうないやう むかしなつ どうよう きせつ うた かようきよく こうし せんせい えんそやう
活動内容：昔懐かしの童謡・季節の歌・歌謡曲など、講師の先生が演奏して
くれるピアノに合わせて、みんなで楽しく歌っています♪

うた けんこう よ かいしょう
歌うことは健康にも良く、ストレスの解消にもつながります。

どなたでも大歓迎!! 会のみなさんが温かく迎えてくれます♪(^ ^)

さんかしゃぼしやう きがる さんか
参加者募集しておりますので、お気軽にご参加ください!



地域ふれあいサロン始めてみませんか?

「ふれあいサロン」とは、身近な地域で住民同士がともにやりたい内容を企画し、運営していく楽しい仲間づくりの活動です。

サロンの内容は「こうでなければならない」ということはありません。

住民の皆さんが気軽に交流できる居場所作りを、生活支援コーディネーターがお手伝いしますので、是非湯浅町社会福祉協議会までご連絡ください!

【お問い合わせ】

ゆあさちやうしゃかいふくしきやうぎかい かんた たにぐち
湯浅町社会福祉協議会 (神田・谷口)

てんわ
電話0737-63-5175

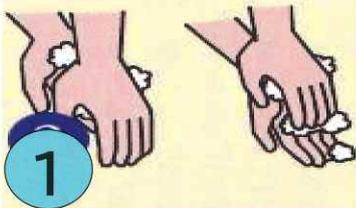


感染症の予防のために！

インフルエンザや新型コロナウイルスなど感染症の発生が続いている中、予防接種が始まりました。感染症を予防するためには普段からの健康管理が大切です。栄養と睡眠を十分にとり、抵抗力を高めておくことも効果があります。感染症を予防する基本は「手洗い」「うがい」「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

☆外出先からの帰宅時や調理の前後・食事前などこまめに「手洗い」で予防しましょう。正しい手の洗い方を紹介します。

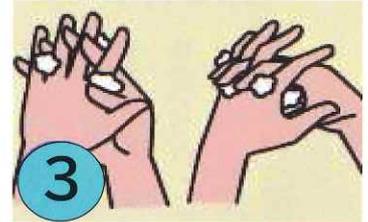
(手洗いの前に→時計などは外しておきましょう。)



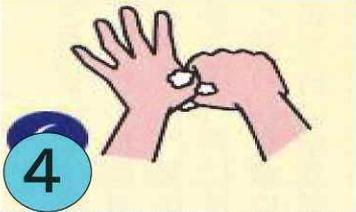
流水で手を洗った後、石けんをつけ手のひら、指の腹面を洗う。



手の甲、指の背を洗う。



指の間、股の付け根を洗う。



親指と親指の付け根のふくらんだ部分を洗う。



指先・爪の間を洗う。



手首を洗う。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルで手を拭き乾かします。

☆外出から帰宅したら「うがい」をしましょう。

効果的な「うがい」の仕方

- ①水を含み、口の中で強く「ブクブク」をしてすすぎます。
- ②新しい水を含み、上を向いて喉の奥で「ガラガラ」うがいをする。
- ③新しい水を含み、再度「ガラガラ」うがいする。



☆「咳エチケット」とは

マスクを着用し口や鼻を覆う、咳やくしゃみをする時はハンカチなどで覆う、とっさの時は袖や上着で口や鼻を覆うことです。



発熱や風邪症状など感染症を疑った場合は、かかりつけ医などに電話で連絡の上、指示に従って受診しましょう。



湯浅町老人大学

たん か きょうしつさくひん しょうかい
～短歌教室作品ご紹介～

がつ にち そうごう
9月27日 総合センター

題詠

ろうじんだいがく しゅうねん
『老人大学50周年によせて』

- そこここに親しき友の数増して老人大学楽しく通う
- 思いやり温もりつなぎ五十年老人大学笑顔はじける
- 六年前短歌と出あい友をえて老人大学通う幸福
- 半世紀みんなの笑顔よせ合いて老人大学紡ぐ幸福
- 人々の(心)だんの(く)らし(し)あわせに福祉の語源ここに在すや
- 老人大学誰の居場所もつくられて登校日には笑顔が集う
- 月一度の老人大学楽しみて同じ趣味もつ歌友と学ぶ
- 支え合い仲良く生きよう老大に短歌づくり日々をいそしむ
- 知る人に出会い楽しみ老大の絆みついで祝五十年
- かえらざる時の重みを刻みつつ老人大学半世紀とう

白倉 静江
大西真千子
市間 圭子
兵野 勉
竹島通文字
岩寄 弥生
脇中佐智子
横矢 佳澄
北野 恵子
山田千代子

詠草

- 百一歳日々を楽しみ生きた叔母幸は現世にあると教わり
- 山の端に満月のぼり四方照らし川面きらめきさざ波の見ゆ
- 昼寝より目覚めて感じる景色には夏の続きの光まぶしく
- 漁港にて鰯の子を釣る親子連れ吾にはなしやこんな体験
- ふるさとの訛りうれしく語りし夜夢に旅する鳥海山や
- 昭和主婦の制服のよう真っ白の割烹着五枚筆筒に眠る
- スマホから目を上げ車窓を見てごらんほら紅葉が輝いてるよ
- 早朝にブルドーザーの音高くまたも空地に思い出消える
- 日は暮れてフイと湧き出でたちまちにトンボの渦中吾の影消され
- すこやかにつどい学びし老大の年月誇りわが拠りどころ

白倉 静江
大西真千子
市間 圭子
兵野 勉
竹島通文字
岩寄 弥生
脇中佐智子
横矢 佳澄
北野 恵子
山田千代子

ろうじんだいがく ちょうない さいいじょう かた たいしょう まいつき かいたの かつどう
老人大学は町内の60歳以上の方を対象に毎月1回楽しく活動しています。
みなさんも私たちと一緒に生きがいを見つけてみませんか。

